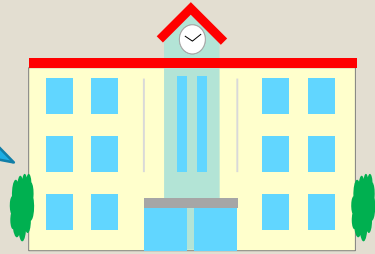


二宮町小中一貫教育校 設置計画(案)について

～町民の方々との意見交換会～

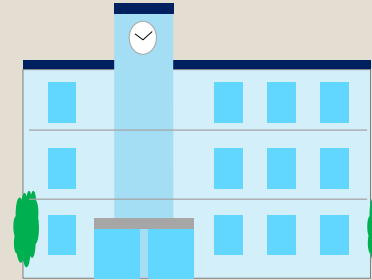
小・中学校の違い

小学校



- ・ 学級担任制
- ・ 単元テスト重視
- ・ 穏やかな児童指導
- ・ 部活動なし

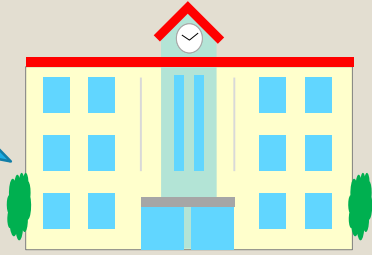
中学校



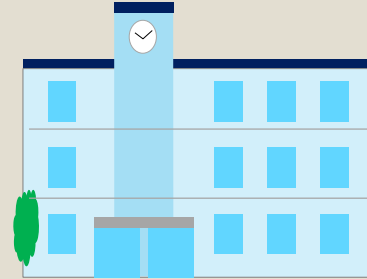
- ・ 教科担任制
- ・ 定期テスト重視
- ・ より厳しい生徒指導
- ・ 部活動あり
- ・ 他小学校からの進学者
との新たな人間関係

小・中学校の課題

小学校



中学校



進学時の環境の変化大

継続した支援体制の構築が困難

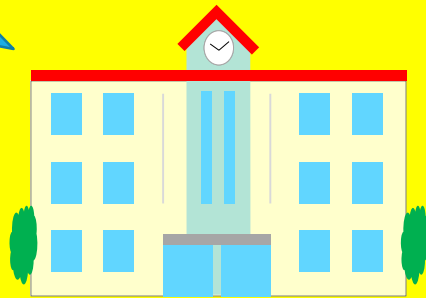
例えば ・ ・ ・

学習内容の高度化
(外国語の教科化等)

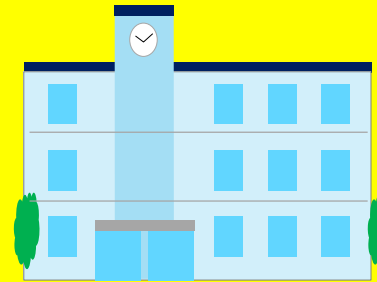
部活動の衰退化
(生徒・指導者減少)

小中一貫教育を行う学校とは

小学校



中学校



9年間

これからの世の中を見据えて

思いやり

意味を理解する力



状況判断する力

折れない心

おおらかさ

コミュニケーション能力

あたたかさ



目的を持つ力

感動する心

柔軟性

二宮町の目指す子ども像

- ・ 自分の心と身体にまっすぐに向き合い、
自分の良さを発揮し、**自己実現**できる子ども。
- ・ 多様な価値観を大切にし、互いの良さを引き出し
あい、**主体的**に他者と協働できる子ども。
- ・ 二宮に愛着と誇りを持ち、**社会に貢献**できる子ども。

CSをいかした小中一貫教育

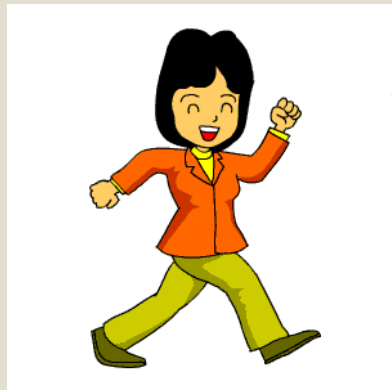
コミュニティ・スクールの仕組みを活用し、地域とともにある学校であることの利点を生かし、目指す子どもを共有し、地域で地域の子どもを育てることをめざす。

課題

コミュニティ・スクールの輪を段階的に広げる。

→学校教育目標・目指す子ども像の共有。

小中一貫教育の内容



教員の相互乗り入れ指導

授業力向上
9年間を見通した指導

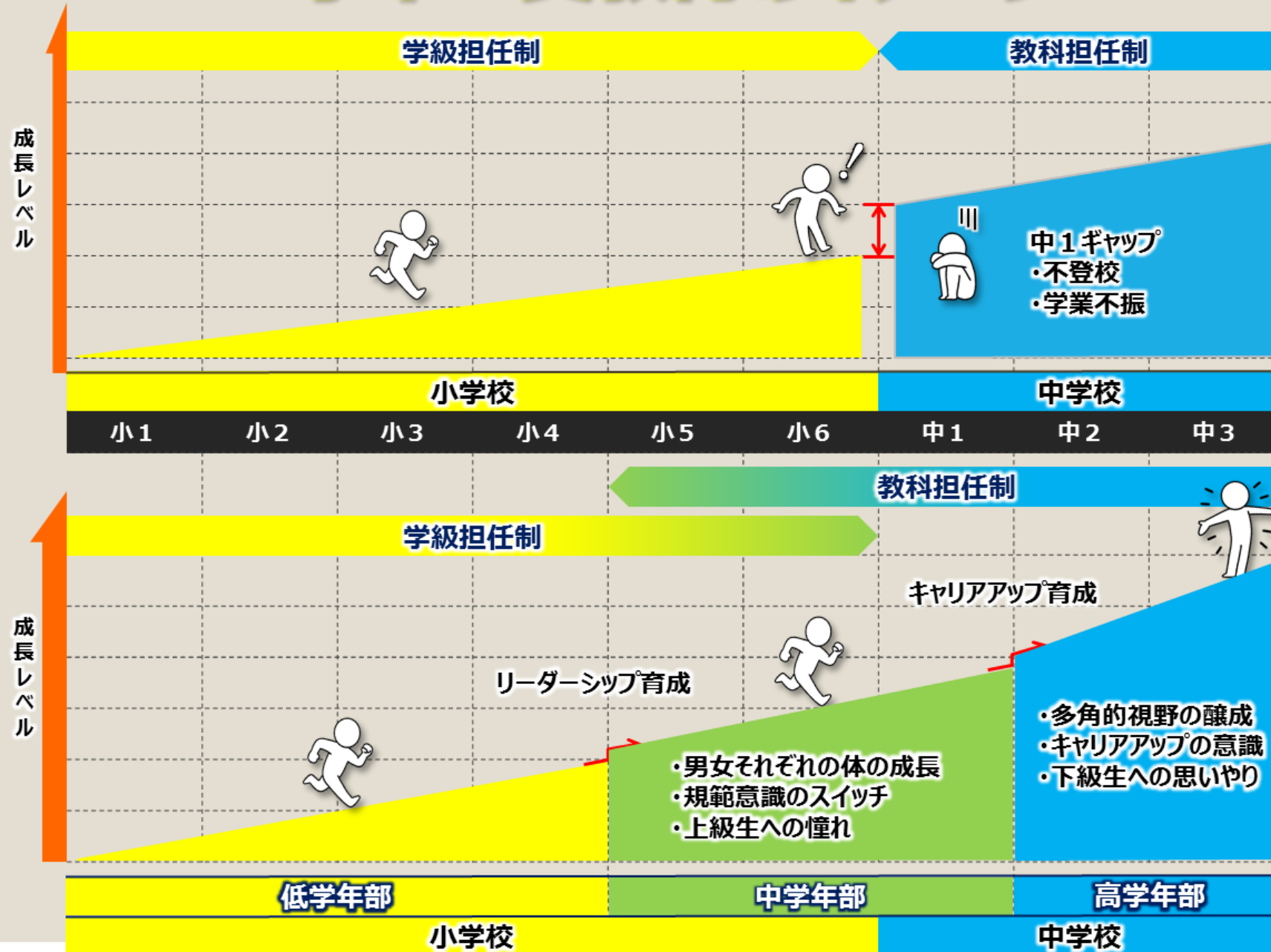


児童生徒間の交流

小：憧れ・目標を持つ
中：優しさ・規範意識



小中一貫教育のイメージ



小中一貫教育に関する主な取組み

H.28年度：導入を検討するにあたっての基本的な考え方

H.29年度：導入検討会による検討

H.30年度：研究会による研究

H.29・30年度：神奈川県推進事業モデル地区

R.元年度：設置計画（案）の皆様との意見交換会の実施

総人口は
2016年 28,212人 → 2060年 **14,376人**

半分

小学生は
2016年 1,281人 → 2060年 **419人**

3分の1

中学生は
2016年 673人 → 2060年 **240人**

2060年 人口は 半分に ?
小中学生は 3分の1になる ?

学級数の推移

生徒数は令和7年まで住民票データから推測
それ以降は国立社会保障・人口問題研究所のデータから引用
すべての子どもが普通級在籍として換算した
令和7年度以降は一色・緑が丘地区は西中学校へ進級するとして換算
() 内の数字は人数がボーダーであり最大この数も想定される

	二宮小	二宮中	山西小	一色小	二宮西中
令和元(2019)年	18	11	12	7	9
令和4(2022)年	18	9(10)	12	6	8
令和7(2025)年	15	9	12	6(10)	9
令和12(2030)年	12	6	9(12)	6	9
令和22(2040)年	12	6	6(8)	6	6
令和32(2050)年	12	6	6	6	6
令和42(2060)年	6	3	6	6	6

学級数に応じた適正な学校規模

現在の学校施設数 5 つ

○学校施設を 4 つ (令和 8 年)

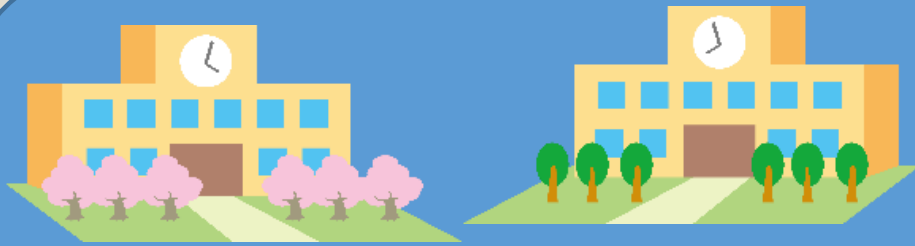
○学校施設を 2 つ (令和 12 年)

*年代は目安

急激な学校施設数の変化を回避し
段階的に適正規模にする。

学校の形態

小中一貫教育校における施設形態



小学校

中学校

【施設分離型】

小・中学校の校舎が異なる
地域に別々に設置されている。



小学校・中学校

【施設一体型】

小・中学校の校舎の全
又は一部が一体的に設置
されている。

小中一貫教育校を実現するために

学校の 適正配置

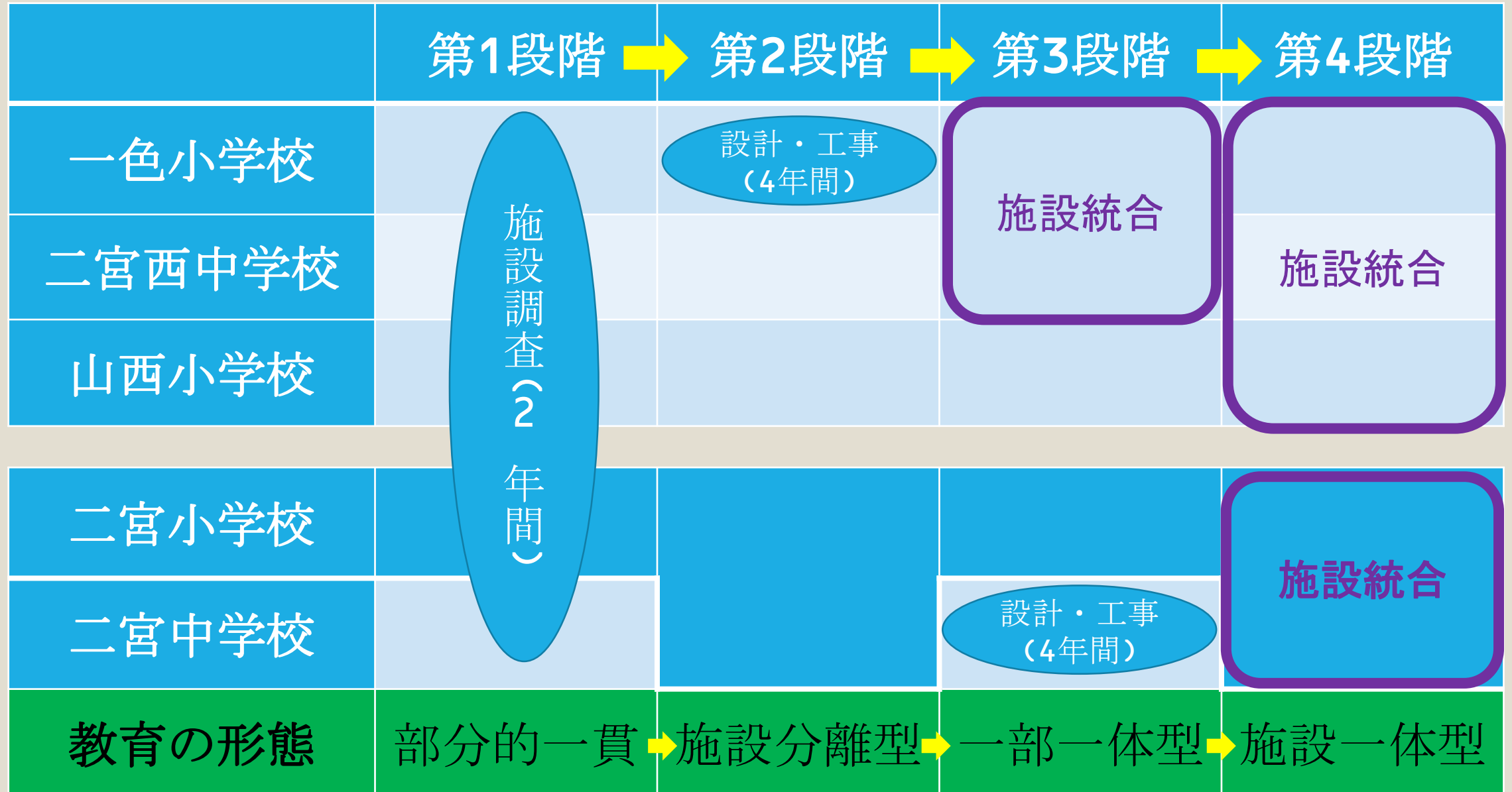
- ・ 町全体のバランス（位置・児童生徒数）を考え、
北の拠点として一色小学校
南の拠点として二宮中学校の2校の配置
- ・ 一色小学校と二宮中学校は比較的施設が広く、
交通インフラが整っている。

一色小・二宮中を中心にした半径 2 km の円内の地域

通学手段等の検討が必要な地域

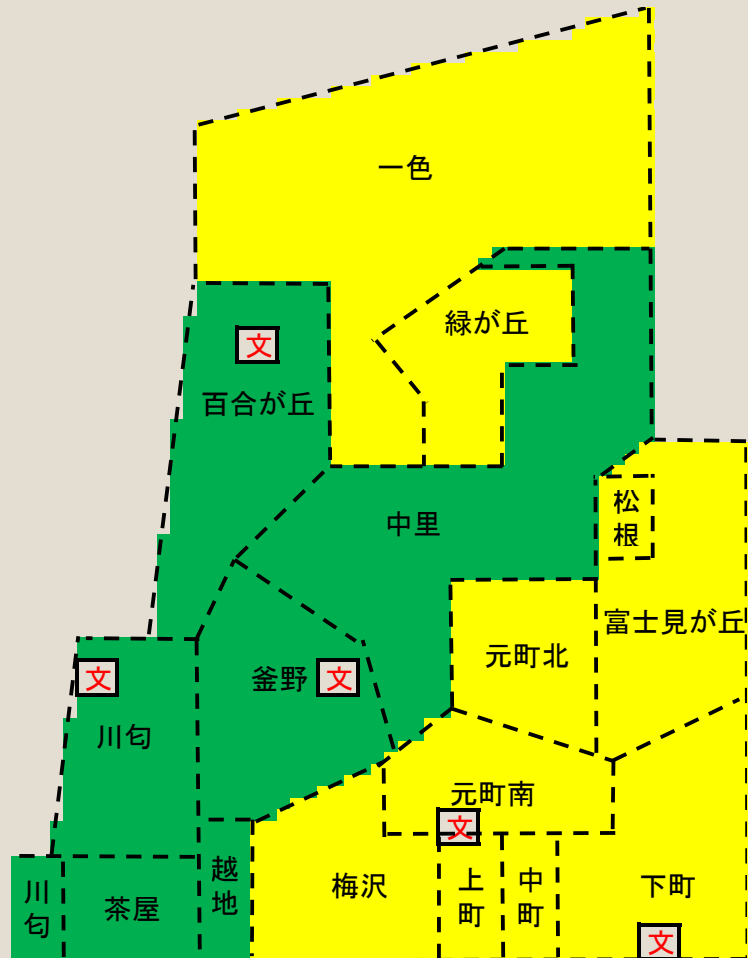
通学手段
自転車通学、
路線バス、
スクールバス等。

具体的な方向性

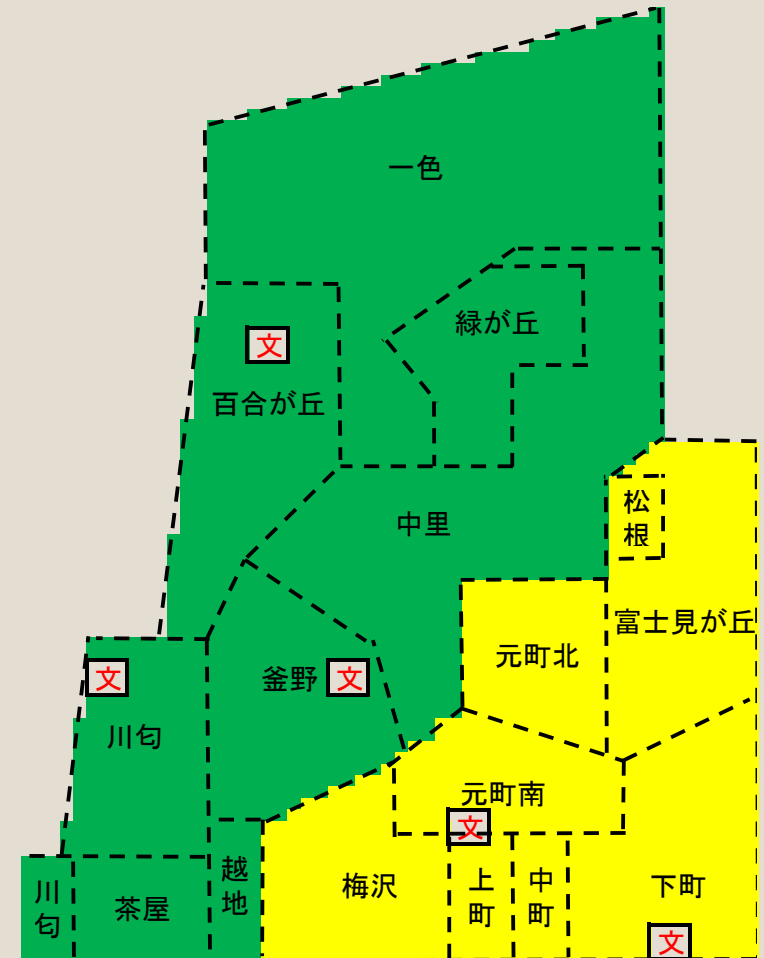


学区

【第2段階までの中学校区】

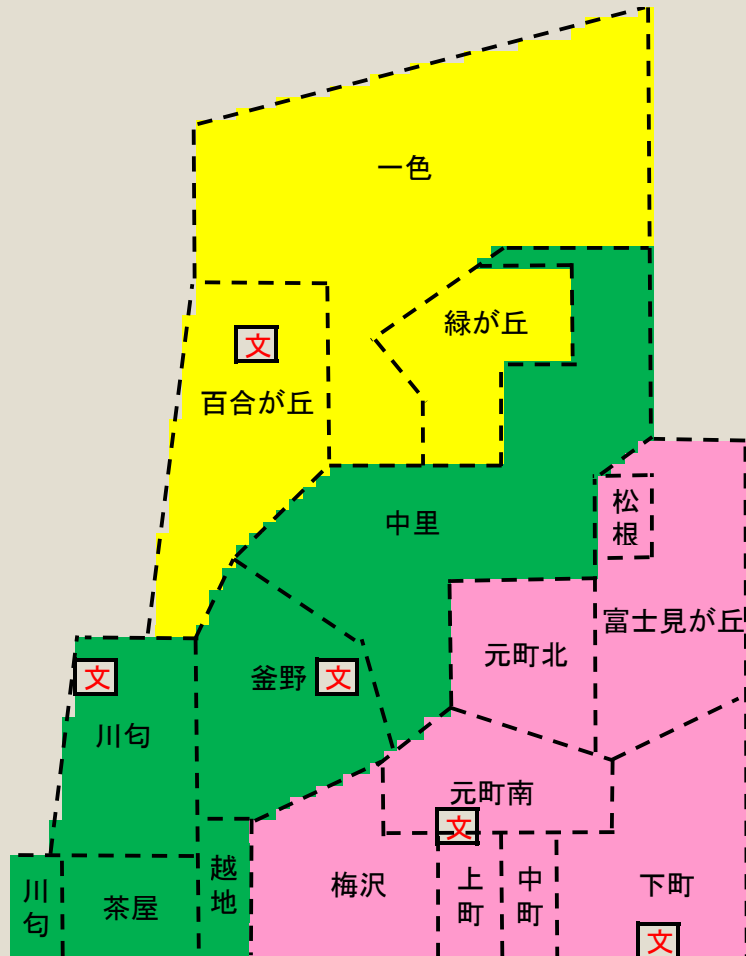


【第3段階からの中学校区】

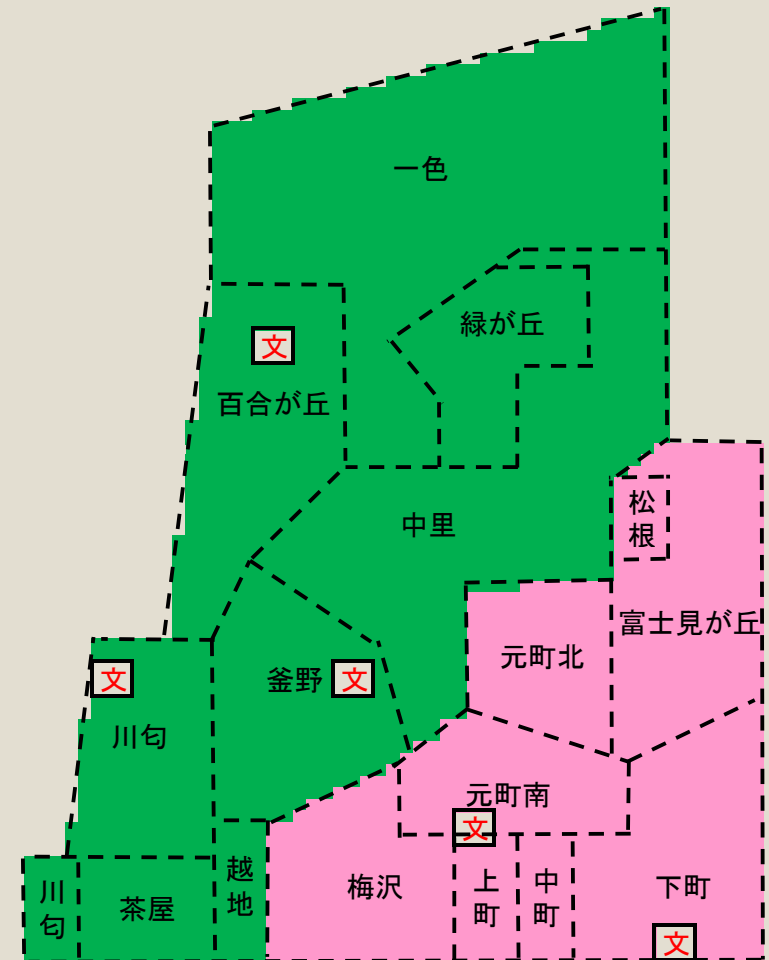


学区

【第3段階までの小学校区】



【第4段階からの小学校区】



設置計画（案）に大きく関わる年代

* 目安の年代で学校施設を減らした場合

生まれた年度	地区	影響
H.23・24年度	西中学区	在学中に中学校が移転
H.25年度～	一色・緑が丘地区	進学先が変更
H.30～R.4年度	山西小学区	在学中に小学校が移転
H.30～R.4年度	二宮小学区	在学中に小学校が移転